

平成28年度 公益財団法人山形県体育協会 事業報告

1 スポーツ振興に関する事業

(1) 生涯スポーツの推進

①地域体育協会の活性化を図った。

- ・地区体育協会連絡協議会への活動支援と連携（7地区）
- ・市町村体育協会との連携

②総合型地域スポーツクラブの活性化を図った。

- ・総合型地域スポーツクラブへの活動支援
- ・クラブリーダーの育成

(2) スポーツ指導者の養成と活用

①スポーツ指導者養成講習会を開催した。

②県スポーツ指導者研修会を開催した。

期日：平成28年10月15日（土）

場所：山形ビッグウイング 2階大会議室

内容：講演Ⅰ「女性アスリートの健康管理」

国立スポーツ科学センターメディカルセンター

産婦人科医 能瀬さやか 氏

講演Ⅱ「スポーツ指導は人間教育

～指導理念とコーチングの心理～」

東京女子体育大学

教授 阿江美恵子 氏

③県スポーツ指導者連絡協議会との連携を図った。

(3) 普及事業の推進

①県縦断駅伝競走大会への支援を行った。

②県少年少女スポーツ交流大会への支援を行った。

③県高等学校体育連盟・県中学校体育連盟への活動支援と連携を図った。

(4) 競技団体活動の支援

国体正式競技種目以外の17競技に対して活動支援事業を行った。

(5) 企業スポーツ活動への支援

企業スポーツの育成と活性化を図るため、「山形県企業スポーツ振興協議会」へ支援を行った。

(6) 顕彰に関する事業

本県スポーツの発展に貢献した個人・団体に対し、本会表彰規程に基づき、次の表彰を行った。（山形県スポーツ賞・山形県体育協会表彰授賞式として開催）

①殊勲賞 34名・4団体

②奨励賞 18名・1団体

③功労賞 12名・ライオンズスポーツ賞 5名

④感謝状 2名

(7) 広報に関する事業

- ①ホームページの充実を図り、体協活動の積極的な情報を提供した。
 - ・体協活動の発信
 - ・協賛企業・会員の募集等
- ②県体協機関紙「スポーツ山形」104・105号を発行した。
- ③スポーツ少年団広報誌「大空に翔る」32号を発刊した。

(8) 山形県スポーツ会館管理事業

本県スポーツ団体の拠点施設として、適切な管理運営を行った。

2 少年スポーツの振興に関する事業

ジュニアスポーツの活性化と青少年の健全育成を目標に事業を推進した。

(1) スポーツ少年団の普及と活動の充実

- ①指導者の育成と指導者組織の充実を図った。
 - ・山形県スポーツ少年団指導者・育成母集団研修会
104名参加 平成28年11月12日(土) 酒田市公益研修センター公益ホール
 - ・スポーツ少年団認定員養成講習会
177名受講 平成28年11月26日(土)～27日(日) 山形市総合スポーツセンター
64名受講 平成28年12月3日(土)～4日(日) 大江町中央公民館
89名受講 平成28年10月29日(土)～30日(日) 村山市農村環境改善センター
39名受講 平成28年10月22日(土)～23日(日) 真室川町中央公民館
56名受講 平成28年10月29日(土)～30日(日) おぐに開発総合センター
66名受講 平成28年11月19日(土)～20日(日) 鶴岡市朝暁武道館
39名受講 平成28年10月22日(土)～23日(日) 酒田市武道館
 - ・東北ブロック指導者研究協議会
3名参加 平成28年11月10日(木)～11日(金) 六原温泉いづみや
- ②関係機関・団体との連携
 - ・市町村スポ少・スポ安事務担当者研修会
59名参加 平成29年2月28日(火) 山形県スポーツ会館
- ③リーダーの養成と活動環境～
 - ・ジュニア・リーダースクール
36名参加 平成28年8月6日(土)～8日(月) 山形県金峰少年自然の家
 - ・北海道・東北ブロックリーダー研究大会
6名参加 平成28年10月8日(土)～10日(月) 岩木青少年スポーツセンター
- ④各種交流事業
 - ・山形県少年少女スポーツ交流大会(16競技)
4,693名参加 平成28年10月2日(日) (主会期) 県内各地区会場
 - ・山形県スポーツ少年大会
61名参加 平成28年8月6日(土)～8日(月) 山形県金峰少年自然の家
 - ・日独スポーツ少年団同時交流事業
4名参加 平成28年7月31日(日)～8月17日(水) (派遣) ドイツ各地
9名受入 平成28年7月26日(火)～30日(土) (受入) 東南村山地区

(2) 青少年の健全育成

- ①加盟団体があらゆるスポーツ活動の機会を通して、「フェアプレー精神」の高揚を図った。
- ②体罰等の根絶について指導徹底を図った。
- ③環境に配慮するスポーツマンの育成を図った。

3 競技力の向上に関する事業

全国大会及び世界で活躍する選手の育成と支援を図った。

(1) 国民体育大会及び東北総合体育大会に係る事業

- ①第71回本国体県予選会・72回国体冬季大会県予選会を開催した。

第71回本国体県予選会

- ・本大会（主会期） 7月 8日（金）～10日（日） （県内各地）
38競技 5,490名参加（70回：5,514名）

第72回国体冬季大会県予選会

- ・アイスホッケー 10月15日（土）（磐梯熱海アイスアリーナ）
10月29日（土）（磐梯熱海アイスアリーナ）
50名参加（71回：65名）
- ・スケート 12月10日（土）（山形市総合スポーツセンター）
24名参加（71回：25名）
- ・スキー 平成29年1月12日（木）～24日（火）
ジャイアントスラローム（蔵王温泉スキー場）
クロスカントリー（湯ノ台スキー場クロスカントリーコース）
ジャンプ・コンバインド（クラレ蔵王ジャンチェ、坊平高原クロカンコース）
合計154名参加（71回：170名）

- ②第43回東北総合体育大会を青森県で開催した。

- ・主会期 8月19日（金）～21日（日）（青森県内各地）
37競技 1,049名参加（42回：1,039名）⇒選手・監督

- ③第71回本国体・72回国体冬季大会に参加した。

○第71回本国体

- ・会期前 9月 4日（日）～ 9月11日（日） （岩手県下）
- ・主会期 10月 1日（土）～10月11日（火） （岩手県下）

33競技、413名参加（70回：318名）⇒選手・監督

<第71回国民体育大会成績>

天皇杯得点929.0点（70回：801.5点）第26位（70回：36位）
皇后杯得点566.0点（70回：410.5点）第23位（70回：39位）

○第72回国体冬季大会

- ・スケート平成29年1月27日（金）～1月31日（火）（長野県長野市）
23名参加（71回：28名参加）
- ・アイスホッケー 1月27日（金）～1月31日（火）（長野県岡谷市・軽井沢市）
参加なし
- ・スキー 2月14日（火）～2月17日（金）（長野県白馬村）
73名参加（71回：92名参加）

＜第72回国民体育大会冬季大会成績＞

天皇杯得点 127点 (71回：191点) 第11位 (71回：3位)
皇后杯得点 69点 (71回：78点) 第7位 (71回：6位)

④強化環境の整備を図るために、強化コーチングスタッフ及び強化指定選手の指定を行なった。 681名 (監督・コーチ153名、選手528名)

(2) スポーツ医科学支援体制の充実

- ①国民体育大会・東北総合体育大会へ帯同ドクター・帯同トレーナーの派遣を行い、医科学的サポートを行なった。
- ②アンチ・ドーピング啓発を行った。
- ③日本体育協公認スポーツドクター及びスポーツプログラマー・アスレティックトレーナーの資格取得促進と活用を図った。
- ④「スポーツ医科学活動報告書」を作成した。
- ⑤県教育委員会「スポーツ医・科学支援事業」への支援及び連携を図った。

(3) 優秀指導者・選手確保事業

優秀指導者・選手をスポーツ指導員及びスポーツ技術員として確保し、本県の競技力の向上を図った。

(4) 競技強化支援事業

競技スポーツの普及・強化を図るために、スポーツ関係団体が実施する事業を支援した。

(5) 国際競技大会出場監督・選手への激励

- ①国際競技大会出場監督・選手へ延べ26名に対して激励を行った。
- ②本県出身のオリンピック選手輩出に向けて、国際大会に出場する選手9名に対し大会自己負担金の補助を行った。

(6) スポーツタレント発掘事業への支援

将来のトップアスリート育成を計画的に実施する「スポーツタレント発掘事業」への取り組みと支援を行った。

4 財政の確立と組織体制の充実

(1) 財政基盤の確立

将来を見通した計画的な運営を行うとともに、賛助会員の拡大等を精力的に推進した。

《参 考》

1 開催会議等

- | | |
|---------------------------|----------|
| ① 県体協理事会 | 2回 |
| ② 県体協評議員会 | 2回 |
| ③ 県体協各専門委員会 | 委員会毎随時開催 |
| ④ 国民体育大会監督会議 | 1回 |
| ⑤ 国体県予選会実行委員会・運営委員会 | 1回 |
| ⑥ 少年少女スポーツ交流大会実行委員会・運営委員会 | 3回 |

2 出席会議等

- | | |
|------------------------------|----|
| ① 日本体育協会評議員会 | 2回 |
| ② 日本体育協会加盟団体事務局長会議 | 1回 |
| ③ 都道府県体育協会連合会総会 | 1回 |
| ④ 都道府県体育協会連合会事務局長研修会 | 1回 |
| ⑤ 都道府県体育協会事務局職員研修会 | 1回 |
| ⑥ 東北六県体育関係者会議（東北6県体育協会連絡協議会） | 2回 |
| ⑦ スポーツ安全協会担当体育協会事務局連絡協議会 | 2回 |